

CT(シーティー)検査を受けられる方へ

患者様用

様

月 日 曜日 時 分頃

- ※検査の内容によっては時間が前後することがあります
- ※事前に受付を済ませ、放射線科受付前でお待ち下さい
- ※来院出来ない場合は、事前に必ず放射線科にご連絡下さい

- 予定検査内容 () CT
- 造影剤使用予定 (有・無)

※有の方は別紙(ヨード造影剤について)をご参照下さい

CT検査とはコンピューター断層撮影の略です。

X線を使って体内の断面像を撮影します。

検査時間は、部位によって異なりますが5分～20分程度です。

体内の様子が詳しくわかり診断や治療にたいへん役立ちます。



◆CT検査における当日の食事、水分等の制限はありません

- ・当日、CT以外にも複数検査をされる方は担当科にてご確認下さい。
- ・水分は、ほうじ茶、水に限り検査直前まで摂取していただいて結構です。
- ・血圧、心臓、ぜんそくの薬を飲んでいる方は少量の水で飲んで下さい。
- ・水分制限を受けている方は、担当医にご相談ください。
- ・膀胱の検査を受けられる方は尿を溜めた状態で検査をします。

◆造影剤を使用した検査を受けられる方へ

- ・過去に造影剤による副作用が出た方、特定の疾患をお持ちの方、特定の糖尿病薬を服用中の方は造影剤を使用できない場合があります。担当医にご確認下さい。
- ・検査をより安全に行うため別紙(ヨード造影剤使用検査の問診・同意書)をご確認の上提出していただきます。

◆心臓検査を受けられる方へ

- ・検査中は、身体を動かさずに15秒程度の息止めをしていただきます。息止めできない方・体動のある方は検査が出来ない場合があります。
- ・検査時、造影剤の他に血管拡張剤を使用する場合があります。緑内障、眼圧が高い、血圧が低い方はお申し出下さい。

尚、ご不明な点がございましたら担当医、看護師、検査担当者にお尋ねください。

ヨード造影剤使用検査の問診・同意書 (2013)

診療録用

ID 様 平成 年 月 日 時 分

生年月日 年齢 性別 kg

この書類は、より安全な医療を提供するために必要な確認手続を記録する為に行っているものです。

当院では、万一の副作用に対して万全の体制を整えて検査を行っていますが、検査をより安全に行うために下記の質問にお答えください。

※以下、ひとつでも該当する方は主治医または、スタッフにお申し出ください。

1. 今までに造影剤を使用した際、気分が悪くなったり、発疹が出たことがありますか。

ない ・ ある (時期、症状) ・ 今回始めて

2. 以下のような疾患がありますか。(該当するものを○で囲んでください)

甲状腺 ・ 気管支ぜんそく ・ アレルギー体質 ・ 心臓 ・ 肝臓 ・ 腎臓 ・ 膵臓

糖尿病 (現在服薬している ・ していない) ・ 他 ()

3. 今までに薬や注射で気分が悪くなったり、皮膚に発疹が出たことがありますか。

ない ・ ある(症状))

4. 妊娠または、妊娠の可能性がありますか。また授乳していますか。

ない ・ ある ・ 授乳している

私は造影検査を受けるに当たり、その必要性と起こりうる副作用について説明を受け、十分に理解したうえで、造影検査を受けることに同意します。

※同意された場合でも、いつでも撤回できます。

平成 年 月 日

続柄

患者氏名 _____ 代理者名 _____ ()

患者氏名の欄に代筆された方は代理者名もご記入ください

なおご不明な点がございましたら担当医、看護師、検査担当者にお尋ねください。ご協力ありがとうございました。

医療者記入項目

患者()様に対して別紙(ヨード造影剤について)にて説明を行いました。

説明日	医師	最新 Cr	体重	ビグアイド [®] 糖尿病薬	依頼科確認
		mg/dl	kg	有 ・ 無	

注意) 同意確認者は上記設問に対し該当箇所がある場合は主治医もしくは説明医師に必ず再度確認して下さい。

注意) 最新 Cr 値が基準値 (男性 1.0、女性 0.8) 以上の方は主治医もしくは説明医師に必ず再度確認して下さい。

注意) Cr は 3 ヶ月以内のものを推奨します。

注意) ビグアイド[®]系糖尿病剤を服用されている方は検査日の前後 2 日間 (計 5 日間) は休薬して下さい。

技師

【ヨード造影剤とは】

ヨードを含む注射薬で、血管内や病変部をより鮮明に描出する効果があるため、病気の存在や性質を詳しく調べ、治療方針を立てるために大変有効な薬剤です。

造影剤は通常は投与後 12 時間でそのほとんどが腎臓から尿として体外へ排泄され、最終的に体内には残りません。

【副作用の種類・発生頻度】

造影剤の安全性は確立されていますが、他の薬剤同様まれに体質に合わず、副作用が起こる可能性があります。副作用には次のようなものがあります。

・軽い副作用

吐き気・嘔吐・かゆみ・じんましん・めまい・頭痛などがありますが、ほとんどの場合一時的なものです。

・重い副作用

呼吸困難・急激な血圧低下・意識消失などがあります。

さらにこれが原因で症状が悪化し、死亡に至る場合が 10 万～20 万人に 1 人といわれています。

・その他

造影剤の注入は通常点滴より急速に行いますので、造影剤が血管の外にもれることがあります。この場合注射した部位が腫れ、痛みを伴うことがあります。

【糖尿病薬を服用されている方へ】

別紙に示す（ビグアナイド系）糖尿病薬を服用されている方は、ヨード造影剤を使用した際、腎機能の低下に伴い乳酸アシドーシスをきたす場合があります。これを防ぐ為、糖尿病薬の服用を一次的に中止していただく場合があります。

該当する糖尿病薬を服用されている方は、必ず職員にお申し出下さい。

乳酸アシドーシスの症状は多様ですが、胃腸症状、倦怠感、筋肉痛、過呼吸等が多くみられます。

検査日の前後 2 日間（計 5 日間）は休薬していただきます。

当院では万一の副作用に対して万全の体制を整えて検査を行っております。

検査をより安全確実にを行うため

(別紙) ヨード造影剤使用検査の問診・同意書
をご確認の上、提出していただきます。

【検査時の注意】

検査中、造影剤注入に伴い体全体が熱く感じられますが、血管への刺激による正常な反応で、数分で治まりますので心配ありません。上記以外でも、異常だと感じましたら、すぐにお知らせください。

【検査後の注意】

検査後は普段より多めに水分を摂るようにしてください。
(※水分制限をされている方は担当医にご相談ください)
また、検査の数時間～数日後に上記のような副作用が現れる場合があります。これら以外でも異常だと感じましたら以下までご連絡ください。



- ◎外来患者様・・・日中は受診された科へ、時間外は救急外来へご連絡ください。
- ◎入院患者様・・・病棟スタッフにご連絡ください。

公立羽咋病院 TEL : 22-1220